

K A K E G A W A

かけがわ 第 5 号

市議会  
だより

平成18年5月1日

編集/発行 掛川市議会

静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1

☎ 0537(21)1160

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/>

## おもな内容 CONTENTS

- 2月定例会の概要 2 ページ
- 議案質疑 3 ページ
- 一般質問 4 ページ
- 特別委員会レポート 7 ページ
- 傍聴席/6月定例会の予定 8 ページ



## 掛川こども園 幼稚園部開園式

春は始まりの季節

4月、掛川こども園幼稚園部が開園しました。

新しい園舎と新しいお友達、

どんな楽しいことが待っているのかな。

# 2月定例会 平成18年度 各種会計予算審議される

平成18年度各種会計当初予算総括表

(単位:千円)

会計区分	18年度予算額	17年度予算額	対前年比(%)	
一般会計	40,582,000	44,844,000	△ 9.5	
特別会計	国民健康保険	8,257,230	8,736,758	△ 5.5
	老人保健	7,921,000	8,907,612	△ 11.1
	介護保険	5,778,851	6,545,745	△ 11.7
	公共用地取得	566,465	517,891	9.4
	掛川駅周辺施設管理	126,143	144,470	△ 12.7
	簡易水道	17,323	23,084	△ 25.0
	公共下水道事業	3,156,000	4,087,789	△ 22.8
	農業集落排水事業	1,019,000	1,314,354	△ 22.5
	浄化槽市町村設置推進事業	76,000	60,900	24.8
	温泉事業	174,550	206,724	△ 15.6
	上西郷財産区	2,859	1,544	85.2
	桜木財産区	428	419	2.1
	東山財産区	4,270	4,925	△ 13.3
	佐束財産区	11,810	12,245	△ 3.6
	天竜浜名湖鉄道経営助成	—	245,940	皆減
	企業会計			
病院事業	10,184,973	10,080,771	1.0	
水道事業	4,573,979	5,015,338	△ 8.8	
合計	82,452,881	90,750,509		

平成十八年第一回(二月)定例会が、二月二十七日から三月十四日までの二十六日間にわたり開催されました。平成十八年度予算関係十七件、平成十七年度補正予算関係十一件、条例関係十九件、人事関係二件、その他三十件、意見書一件の合計八十件が上程され、審議の結果いずれも原案のとおり可決、同意されました。

また、請願一件を採択とし、継続審査となっていた陳情五件を不採択としました。

## 2月定例会の経過

### 2月

- 27日 本会議 市長施政方針説明、平成十八年度一般・特別会計予算等各議案の市長提案説明及び補足説明
- 28日 本会議 各議案補足説明、陳情審査結果報告

### 3月

- 3日 本会議 平成十七年度補正予算関係議案等 質疑、常任委員会付託、一部議案採決
- 8日 本会議 常任委員会審査
- 8日 本会議 常任委員会委員長報告(平成十七年度補正予算関係議案) 質疑、討論、採決
- 特別委員会委員長報告(P.7参照)
- 9日 本会議 一般質問(五名)
- 10日 本会議 一般質問(四名)
- 13日 本会議 平成十八年度予算・条例関係議案等 質疑、常任委員会付託、追加議案提案説明、常任委員会付託
- 常任委員会付託
- 常任委員会 付託議案審査
- 14日 常任委員会 付託議案審査
- 24日 本会議 常任委員会委員長報告(平成十八年度予算・条例関係議案及び請願等) 質疑、討論、採決。人事関係議案市長提案説明、採決。議会提案(条例改正・意見書)採決。

# 議案質疑

移管することに始発駅の掛川市として支障はないか。

掛川市民に不利になるといふことはない。

財産の取得（仮称）掛川市総合福祉センター用地（旧東高跡地）

なぜこの名称なのか。県からこの土地を購入するため

の仮の方向性ということである。

平成十八年度掛川市一般会計予算  
地域環境整備調整費について、  
市民要望に添えていけるか。

吉岡彌生記念館管理費中、健康調査業務委託料はどのような目

的で計上されたのか。  
市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

な目

的で計上されたのか。

市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

な目

的で計上されたのか。

市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

維持費等にも計上している。今後、財政状況を勘案し、補正対応等を含め、検討していきたい。

地方交付税、補助金・負担金の削減額はいくらか。

三位一体改革の影響により、国庫補助負担金では約四億三千万円減、地方交付税では概算で二十億六千万円程度の減を見込んでいる。

吉岡彌生記念館管理費中、健康調査業務委託料はどのような目

的で計上されたのか。

市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

な目

的で計上されたのか。

市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

な目

的で計上されたのか。

市民の健康と生活習慣に関する

調査業務委託料はどのよう

な目

調査を行い、結果をデータベース化する事で、市民の健康向上と看護活動の理解促進に貢献することを目的としている。

千羽清掃センター跡地整備事業費について、清掃工場解体作業のスケジュールは。

四月に業者を決定し、七月ごろから解体準備に入っていく、二月末の作業終了を予定している。

掛川市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定

掛川市国民保護対策本部長の人選は。

国民保護法により、本部長は市町村長をもって充てるとなっているため、市長が本部長となる。

掛川市障害者自立支援法施行条例の制定

審査会委員の定数は二十五人となっているが、いつどのように決定するのか。

六月までに各関係団体等と協議を行い、人選を進めていく。

掛川市設置条例の一部改正

現行八部を六部に統合する真意はなにか。

人員削減を行うための第一歩と位置づけている。今後小さな組織を目指して、一層のスリム化を図っていく。

## 議案の審議結果

### 〔予算〕

平成18年度掛川市一般会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市国民健康保険特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市老人保健特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市介護保険特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市公共用地取得特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市駅周辺施設管理特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度掛川市龍岡水道特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度掛川市公共下水道事業特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市農業集落排水事業特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業特別会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市温泉事業特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度上西郷財産区特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度桜木財産区特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度東山財産区特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度佐東財産区特別会計予算	(全会一致可決)
平成18年度掛川市病院事業会計予算	(賛成多数可決)
平成18年度掛川市水道事業会計予算	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市一般会計補正予算(第4号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市老人保健特別会計補正予算(第2号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市介護保険特別会計補正予算(第3号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市駅周辺施設管理特別会計補正予算(第1号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市龍岡水道特別会計補正予算(第1号)	(全会一致可決)
平成17年度掛川市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業特別会計補正予算(第1号)	(全会一致可決)
平成17年度天竜浜名湖鉄道経営助成特別会計補正予算(第1号)	(賛成多数可決)
平成17年度掛川市水道事業会計補正予算(第2号)	(賛成多数可決)

### 〔条例〕

掛川市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定	(賛成多数可決)
掛川市国民保護協議会条例の制定	(賛成多数可決)
掛川市表彰条例の制定	(全会一致可決)
掛川市男女共同参画条例の制定	(全会一致可決)
掛川市障害者自立支援法施行条例の制定	(賛成多数可決)
掛川市吉岡彌生記念館条例の全部改正	(全会一致可決)
掛川市個人情報保護条例の一部改正	(全会一致可決)
掛川市職員の給与に関する条例の一部改正	(賛成多数可決)
掛川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	(賛成多数可決)
掛川市特別会計条例の一部改正	(賛成多数可決)
掛川市部設置条例の一部改正	(賛成多数可決)
掛川市職員定数条例の一部改正	(賛成多数可決)
掛川市営住宅管理条例の一部改正	(全会一致可決)
掛川市立学校設置条例の一部改正	(全会一致可決)
掛川市龍岡水道条例の一部改正	(全会一致可決)
天竜浜名湖鉄道経営助成基金条例の廃止	(賛成多数可決)
掛川市介護保険条例の一部改正	(賛成多数可決)
東遠カルチャーパーク総合体育館条例の一部改正	(全会一致可決)

### 〔一般〕

天竜浜名湖鉄道経営資金の助成に関する事務の委託に関する協議	(賛成多数可決)
東遠学園組合規約の変更	(賛成多数可決)
辺地総合整備計画の策定	(全会一致可決)
公の施設の区域外設置に関する協議	(全会一致可決)
掛川市道路線の廃止	(全会一致可決)
掛川市道路線の認定	(全会一致可決)
財産の取得(仮称)掛川市総合福祉センター用地	(全会一致可決)
土地の取得(道の駅掛川用地)	(全会一致可決)
公の施設の指定管理者の指定(22件)	(全会一致可決)

### 〔人事〕

掛川市教育委員会委員の任命	(全会一致同意)
掛川市外2組合公平委員会委員の選任	(全会一致同意)

### 〔議発〕

掛川市議会委員会条例の一部改正	(全会一致可決)
-----------------	----------

### 〔意見書〕

「出資法及び貸金業規制法の改正を求める意見書」の提出	(全会一致可決)
----------------------------	----------

### 〔請願〕

出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める請願	(採択)
---	------



# 一般質問 Q & A

●質問部分は、質問者本人が作成しました。

◆質問事項は

〈行政・広域関連〉

- ・アパートの住民問題
- ・施策評価・改善制度
- ・国民保護法
- ・財政の見直し

〈市長の政治姿勢〉

- ・市長の政治姿勢 (二人)

- ・住民自治振興策 (二人)

- ・市長施政方針 (二人)

- ・原発問題 (二人)

- ・市民要望の対応 (二人)

- ・中国訪問 (四人)

- ・合併後の諸問題 (二人)

- ・津波対策 (二人)

- ・静岡空港 (二人)

- ・〈商工労・農政関連〉 (二人)

- ・流通センターの設置 (二人)

- ・観光行政 (二人)

- ・〈建設・土木関連〉 (二人)

- ・南北道の建設 (二人)

- ・〈教育・福祉関連〉 (二人)

- ・食育 (二人)

- ・小学校の統合 (二人)

- ・学童保育所 (二人)

- ・介護保険における予防施策 (二人)

- ・特別支援教育 (二人)

- ・静岡県家庭の日 (二人)

- ・教育特区 (二人)

- ・〈保健・環境関連〉 (二人)

- ・景観の維持形成 (二人)

- ・東京女子医科大学病院の誘致 (二人)

- ・生活習慣病予防対策 (二人)

( ) 内の数字は同類質問者数

## 少子化に伴う小学校の統合あるいは学区再編について

東堂陽一 (親和会)

**Q** 少子化と過疎化による児童減少のなかで、小学校の規模の適正化をどう考えて対処するか、市長の考えを伺う。また平成十六年度の義務教育問題特別委員会で「合併後早急に検討すべき組織を立ち上げる」という提言がなされているが、現況はどうなっているかも伺う。

**A** 学校の歴史や地域住民の感情を十分考慮する。単に統合というだけでなく、どうしたらその学校に子供がもつと来てくれるか、ということを考えることも大切である。遅くとも五月中旬までを目途に、検討会を発足させ、平成二十年三月までには、一定の方針を出していきたい。

## 弁財天川河口周辺の津波対策

大石與志登 (親和会)

**Q** 東海地震発生時における津波の高さは想定で四、五m前後。河口に流入した津波は更に波高が高くなることも予測される。最も低い今沢南付近の堤防高は、四、九m。津波被害の恐れ、特に満潮時における被害想定及び対策について伺う。

**A** 海岸線の堤防を管理している袋井土木事務所によると、満潮時に想定される津波高に対する堤防高は確保されており、被害想定はゼロとなっている。

市の津波対策としては、緊急情報の市民への周知ということで、地震計が震度四以上を感じた場合には、自動的に同報無線が起動し、津



弁財天川河口

波注意の放送を行う。

## 四市による、原発安全協定の見直しを

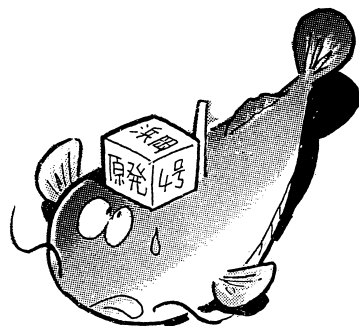
水谷陽一（日本共産党）

**Q** プルサーマル設置申請承認後

も、各地で原発事故や大地震における、新たな問題点が発生している。新市となり、設置者と「事前了解」「事前協議」が前提の安全協定書をつくる必要があると思うがどうか。

**A** 事前了解が必要と、今ここで言うことは、少し時期尚早ではないか。しかし、新しい市ができた以上、その新市の市長と中電と県が改めて安全協定を結ぶべきと考える。

その協定見直しもこの議論に入ってくる。



## 可決された意見書（要旨）

### 出資法及び貸金業規制法の改正を求める意見書

国においては、貸金業規制法43条の存続意義がなくなった今、同条を廃止することに加え、市民が安心して経済生活を送ることができる適正な金利規制がなされるよう、下記の法改正がなされることを強く要望する。

#### 記

- 1 貸金業規制法43条のいわゆる「みなし弁済」規定を撤廃すること
- 2 出資法第5条の上限金利を、利息制限法第1条の制限金利まで引き下げること
- 3 出資法における、日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止すること

（提出先：内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、金融担当大臣、衆議院議長、参議院議長）

## 積極的な食育の取り組みを

竹嶋善彦（親和会）

**Q** 食の乱れによる子どももの生活習慣病や肥満の増加、孤食と朝食

欠食による障害や、また食の安心安全も心配される。栄養教諭の育成、農業ボランティア等生きる力の基礎となる食育を家庭・地域・学校と、どのように連携し取り組んでいくのか。

**A** 学校給食は、食事について正しい理解と、望ましい習慣や食糧

の生産、配分及び消費について学習する大事な機会であり、今後も地域と連携し、子供たちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくための食育に取り組んでいきたい。

## 特別支援教育の体制づくり

高木敏男（親和会）

**Q** 特別支援教育コーディネーターが、より高い専門的対応を実現

するために、校長がリーダーとなつて重要性を認識し、全ての教職員が支援を行う体制づくりを推進すべきと思うが、当市の小・中学校の現状はどうか。

**A** 特別支援教育コーディネーターは、今年度四月より各学校に位置づけられ、特別支援教育の浸透を

図っている。また、教員の専門性を高めていくため、研修会を実施し、学校の支援に当たっている。

平成十八年度には、掛川市特別支援教育推進委員会（仮称）を立ち上げ、基本構想の作成、地域の支援体



特別支援教育のセンター的役割を果たす県立袋井養護学校

制づくりなど、特別支援教育の充実に力を注いでいきたい。

## 充実した医療体制で福祉都市を

佐藤博俊（親和会）

**Q** 市立総合病院に東京女子医科大付属病院にも深く関わっていただければ、福祉都市化の核となり、隣接公立病院や開業医のレベル向上も望め、県下一の「住みたくなる街」誕生受け合いと考える。市長は病院問題をどう考えるか。

**A** 先般、東京女子医大へ、医師派遣の依頼等の件で何っている。これからもできる限り機会があれば、お伺いしていきたい。ただ、可能性のあることとないことと、そこだけははっきりしておく必要がある。看護学部が掛川市に存在していることは喜んでいる。そのことと医学部や付属病院をこちらに持つてく



東京女子医大の学習風景

るといのは全く違うことである。

## 市長の政治姿勢を伺う

高塚昌彦（親和会）

**Q** ①市長としてこの一年の成果をどのように評価するか（数度にわたる外国訪問も含めて）。

②マイカー出張は続けるのか。

③大東地区十五行政区の存続はどうするのか。今後の方向を示されたい。

**A** ①合併後一、二年はどうしても不満が出てくると思うが、あと

三、四年たったときには、合併してよかったと喜んでいただけたと思っている。隣国との交流は大切だと思う。

②変える意思はありません。

③大区、小区を含めた地元の意見を尊重し、必要に応じて適切な支援を考えていきたい。

## 次代を担う子ども達のために

内山周則（かけがわ21）

**Q** 今後、予想される一学年一学級、複式学級を避けるため、学区の見直し、小中一貫教育を実施するために、掛川を教育特区に申請する考えと、そのための検討会設立を提案するがいかがか。

**A** 現場の教職員や地域の意見を踏まえ研究を重ね、市として今後の教育ビジョンを明確にしていく中で、必要となれば、特区を積極的に申請していくことが望ましい。全市民的な小中一貫教育については、今年

五月を目途に検討会を立ち上げ、今後二年間かけて、検討していきたい。



鷲山喜久（日本共産党）

## 武力攻撃事態対処法、国民保護法

**Q** 武力攻撃事態対処法、国民保護法は、アメリカが海外で引き起こす戦争に自衛隊を引き込み、その支援活動に市民を動員するもので、日本有事を想定した危険な内容である。この内容を市民に公表すべきではないか。

**A** それぞれ、既に施行されている法律であり、その内容等については、インターネットや報道等で公表されている。

平成十八年度に市の国民保護計画

案が策定された段階で、掛川市国民保護協議会へ同計画を諮問する必要があることから、この協議会で、計画をどのように市民に公表していくかを協議していきたい。

## 特別委員会レポート

平成17年度は、3つの特別委員会が設置されており、それぞれテーマに基づき施策の検討・提言を行ってきました。2月定例会において各委員長がその内容を報告しました。

### 南北幹線道路網調査検討特別委員会

多くの市民や企業の期待と願いの基に設置された当委員会であり、南部地域から北部地域までを結ぶという当初の目的を念頭におき、議論を重ねて参りました。また、合併協議会で確認された4点を重視し、将来の経済・産業の発展のための道路、並びに新市建設計画をも踏まえた位置づけを検討して参りました。

10ヶ年の整備計画と財政を検討した結果①県に整備を要望するもの、②市が路線の一部をバイパスとして整備するもの、の2つに大別しました。すでに総額21億円の合併支援重点道路整備事業として実施中の

3路線については、平成20年度完成を目指し、他の区間についても実現に向けて県への要望・調整を進めていきたい。

議論の集中した高瀬・エコパ道路間のルートについては、2案にまで絞られましたが、当該地域には農道掛川高瀬線の整備が進められており、関係機関との慎重な調整・検討が必要とされております。また、関係地域の皆様に理解されるよう十分な説明が必要であるように思われます。

### 新・市立総合病院問題特別委員会

新しい市立総合病院の建設を念頭に、この地域の健康・医療及び今後の公立病院の在り方について、調査、研究を行いました。医療事情についての講演会の開催、東京都青梅市立病院及び関係の深い東京女子医大にも訪問。

委員会として次のように提言することとなりました。

- (1)現在の最大の課題である医師確保に全力を尽くすと共に、掛川市と市立病院を魅力あるものにすること
- (2)病院の持つ本来の機能である入院診療、高度専門診

療を堅持するためにも更なる病診連携を進めること

- (3)中東遠地域は1自治体1病院を持ち課題が多い。診療から経営全般まで広域連携と役割分担が必要である
- (4)今後の病院の在り方は、首長、議会、病院が一体となって広域の中で検討が不可欠である
- (5)掛川市立総合病院は交通の利便性等地理的条件に恵まれており、中東遠地域の中核病院として住民の期待に応えるべく建て替えに向けて研究を重ねるべきである

### 子育て支援・少子化対策特別委員会

「子育て支援・少子化対策の施策充実に向けて」

- (1)乳幼児医療費の完全無料化について  
厳しい財政事情を踏まえ、「入院」のみ無料化し、通院は現行どおりとする（平成18年度から実施）
- (2)第2子以上の出生に対する財政支援  
出産手当に上乗せし、第2子5万円、第3子以上10万円の助成をする（平成18年度から実施）
- (3)具体的子育て支援施策の充実
  - ①関係部署の一元化を図り「こども育成課」設置と「情報センター」開設の検討
  - ②つどいの広場事業、赤ちゃん出合い・ふれあい交流、心身障害児学童保育、ファミリーサポートセ

ンター事業の充実・強化

- ③「中央児童館」設置について、具体的場所、在り方の検討実施
- ④つくし保育園跡地に「つくしなかよし広場」事業の実施等
- (4)少子化対策の充実について
  - ①出産・育児と仕事の両立可能システムづくりのため、各企業への働きかけ推進と取り組み強化
  - ②子育て減税、無認可保育所の助成、新婚世帯支援補助、児童手当の上乗せ支給の中長期的検討
  - ③特定不妊治療への助成実施（平成18年度から実施）

## 傍聴席

今まで5分で行けた役場が、合併により40分の距離となり、特別な用事以外は足が遠のいてしまいました。今回、地元の議員さんが一般質問されるということで、2月定例議会を傍聴しました。

市役所の広いスペースの中、階段を上りつめたところの6階に議場があります。

議場の中は、市当局・議員さん総勢50名程の方が揃い、張りつめた空気を感じられました。質問に立つ議員さんは、地元住民の願いを背負っているのです、真剣そのものです。当然、市長さんも同じです。私は、精力的に活動される市長さんの答弁に大きな期待を持っていました。

しかし、市長就任以来のたび重なる中国訪問については、効果を強調され一歩も譲られません。一方、議員さんが要望した、女子医大病院誘致やコンテナ基地の提言に対しては「貴方が夢を持つことはいいけれども」といった具合です。一番切実な南北道もそうですが、何か議論がかみ合わない印象を持ちました。

もちろん、すべてを聞くことはできない相談ですが、当局と議会が力を合わせて、夢のある住みよいまちづくりに努めていただきたいと思います。

菊浜 佐藤 睦弘

### 行政視察受入状況 (平成17年度)

年間視察件数……53件 (408人)  
視察分野……………27分野

#### 【主な視察内容】

- 幼保一元化
- 生涯学習
- かがわ街づくり(株)・市街地活性化
- 環境資源ギャラリー
- 企業誘致・工業団地

市議会の情報は、市役所ホームページでもご覧になれます。

2月定例会の会議録は、6月中旬に掲載を予定しています。詳しくは、掛川市議会事務局にお問い合わせ下さい。

☎ 21-1160

市のホームページアドレス

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp>



## 編集後記

新茶の季節になり、改めて、掛川に住んでいてありがたいと思う。

まわりの緑も美しい。近郊の野山を歩いてみよう。ふだん気づかないものが見え、なつかしいものにめぐり会えれば深い安堵感を味わうことができる。

合併して一年が過ぎ、議会構成が変わる。かがわ産「議会だより」も進化していきたい。

編集委員長 高木

## 議会日誌

### 二月

- 17日○新・市立総合病院問題特別委員会
- 20日○県西部地区市議会議長協議会
- 23日○子育て支援・少子化対策特別委員会
- 24日○市議会全員協議会
- 25日○文教厚生委員会協議会
- 27日○南北幹線道路網調査検討特別委員会
- 31日○総務委員会視察(長島ダム)

### 二月

- 2日○静岡県市議会議長会定期総会
- 10日○経済建設委員会協議会
- 13日○小笠老人ホーム施設組合議会
- 東遠学園組合議会
- 文教厚生委員会協議会
- 14日○東遠広域施設組合
- 新・市立総合病院問題特別委員会
- 15日○総務委員会協議会
- 20日○議会運営委員会
- 掛川市・菊川市衛生施設組合
- 21日○市議会全員協議会
- 22日○中東遠看護専門学校組合議会
- 太田川原野谷川治水水防組合議会
- 浅羽地域湛水防除施設組合議会

### 三月

- 23日○東遠地区聖苑組合議会
- 24日○南北幹線道路網調査検討特別委員会
- 子育て支援・少子化対策特別委員会
- 27日(二月) 定例会
- 27日(三月) 24日○掛川市議会第一回
- 3日○文教厚生委員会協議会
- 6日○南北幹線道路網調査検討特別委員会現地視察
- 14日○文教厚生委員会協議会
- 20日○文教厚生委員会協議会
- 27日○議会だより編集委員会
- 14日○議会だより編集委員会

## 5月臨時会・6月定例会の予定

- 5月 16日 臨時会 議会構成等
- 6月 12日 本会議 議案の提案説明
- 21日 一般質問
- 22日 一般質問
- 23日 (一般質問) 本会議 質疑、一部採決、請願・陳情
- 24日 常任委員会
- 27日 企業会計決算特別委員会
- 7月 4日 本会議 委員長報告、討論、採決